

湯田小学校だより

平成28年 9月 1日
9 月 号
山口市立湯田小学校

湯田小学校は、**コミュニティ・スクール**を設置しています！

1学期末の学校評価アンケートと同時に、一部学年を対象に、「コミュニティ・スクールに関する意識調査」を実施しました。その集計を見てみると、学校と地域が連携していることはよく理解していただいているのですが、調査対象の4分の3が「コミュニティ・スクールを知らない。」と回答していることが分かりました。これまでの学校としての説明不足を反省しています。

「コミュニティ・スクール」とは、これまで培ってきた学校と家庭、地域の連携をさらに強固にして、ともに知恵を出し合い、学校運営に多くの方の意見を反映していこうというものです。

そのため、次の方々に、家庭・地域を代表する学校運営協議会委員をお願いしています。

委員長 霜川 正幸（山口大学教育学部教授）	委員 野稻 仁（少年相談員）
委員 森原 久（湯田地域交流センター所長）	委員 三笠 浩一郎（少年相談員）
委員 増本 好夫（湯田地区町内会連合会長）	委員 長谷川 洋（湯田小学校元PTA会長）
委員 谷 千賀子（主任児童委員）	委員 梶 健次（湯田小学校PTA会長）
オブザーバー 藤本 孝治（山口市立湯田中学校長）	

なお、「コミュニティ・スクール」は全国的な取組で、山口県は、設置率100%で、全国1位です。

さらに、湯田小・中学校のコミュニティ・スクールを核として、湯田地区（湯田中学校区）全体でネットワークをつなげ、子どもの学びと育ちを見守るため、「地域教育ネット」という、より大きな仕組みがあります。「地域教育ネット」は、山口県独自の取組になります。具体的な取組は、今月の校長室だより「のびのび」に書いていますので、ご覧ください。

湯田小と家庭・地域が連携し、よりよい学校運営を行う仕組みが
湯田小学校の「コミュニティ・スクール」であり、
湯田小・中が連携し、幼稚園・保育園など子どもに関わる組織など
湯田地区総ぐるみで、子どもの学び・育ちを支援する仕組みが
湯田中学校区の「地域教育ネット」です！

「コミュニティ・スクール」を進めるためには、保護者にも、地域の方にも、しっかり学校に来ていただくことが大切です。行事で学校においでの際は、自由に学校の中を見ていただいても構いません。また、行事以外でも、お気軽にご来校ください。（スムーズに回っていただくためには、名札があるといいですね。）

○夏休み作品展

9月6日（火）～9日（金） 第1・2理科室（9日は午前のみ）

※昨年、仕事前に来校されたお父さんもいらっしゃいました。

期間中は、児童が登校する7：30～18：00までは参観可能です。



※行事の期日問い合わせが多いので、近日中に「2・3学期行事予定」を配付します。大切に保管してください。（もし、期日変更がある場合は、ゆとりをもって、早めにお知らせいたします。）